



1

2

日本赤十字社・日本赤十字看護大学・トルコ赤新月社
赤十字国際シンポジウム



3

いのちを守り 暮らしをつなぐ

関東大震災から100年 トルコ・シリア地震から半年

2023. 10.7 | 土 | 15:00 - 18:00

参加費
無料

開催形式: ZOOM (ONLINE開催)

参加方法

下記の申込フォームURL、または
二次元コードからお申込みください。



<https://ws.formzu.net/dist/S819445036/>

締切: 2023年10月7日(土)当日申込可能



5



6

- 1 二世五姓田芳柳「関東大震災当時の宮城前本社東京支部臨時救護所の模様」(日本赤十字社東京支部所蔵)
- 2 日赤の乳児保護施設©日本赤十字社
- 3 東京方面から避難してきた人々を救護©日本赤十字社
- 4 トルコ赤が実施する巡回診療サービスの支援©日本赤十字社
- 5 温かい食事をつくるトルコ赤新月社のスタッフ©TRCS
- 6 倒壊した家屋近くに並べられたアルバムや本©日本赤十字社

DMRI
学校法人 日本赤十字学園
日本赤十字看護大学附属
災害救護研究所
JAPANESE RED CROSS COLLEGE OF NURSING
DISASTER MANAGEMENT RESEARCH INSTITUTE

所在地 東京都渋谷区広尾4-1-3
電話 03-3409-0684(直通)
Mail jrcdri@redcross.ac.jp



共催団体 日本赤十字社、日本赤十字看護大学附属災害救護研究所

協力団体 トルコ赤新月社、トルコ赤新月社アカデミー



1923 関東大震災

2011 東日本大震災

2023 トルコ・シリア地震

2023年。日本は東日本大震災(2011)から12年。
 そして関東大震災(1923)から100年が経ちました。
 一方、トルコは2月に発生したトルコ・シリア地震により、
 5万人以上の方が亡くなる大災害の年となりました。

大災害を経験した双方の知見を共有し、
 赤十字・赤新月社であるからこそ出来ることは何かを語り合い、
 被災者の「いのちを守り、暮らしをつなぐ」を共に考える機会とします。

1 二世五姓田芳柳「関東大震災当時の宮城前本社東京支部臨時救護所の模様」(日本赤十字社東京都支部所蔵) 2 東日本大震災緊急支援©日本赤十字社 3 多くの建物が倒壊し、壊滅的な被害を受けている被災地(トルコ)©TRCS

プログラム

- 1 **開会の辞** 富田博樹 (日本赤十字看護大学附属災害救護研究所所長、学校法人日本赤十字学園理事長)
- 2 **挨拶** 清家 篤 (日本赤十字社社長) / トルコ赤新月社代表
- 3 **基調講演**
 - ア 「関東大震災からの日本における救護活動の変遷」 日本赤十字看護大学附属災害救護研究所
 - イ 「トルコ・シリア地震における救護活動」 トルコ赤新月社アカデミー
- 4 **パネルディスカッション**
 トルコと日本の現状と課題を語り合う
 「災害時医療」、「ボランティア」、「食料支援」など
- 5 **閉会の辞** 守田美奈子 (日本赤十字看護大学学長)

参加について

参加方法

下記の申込フォームURL、
 または二次元コードからお申込みください。

<https://ws.formzu.net/dist/S819445036/>



シンポジウムは、Zoomを使用して配信いたします。視聴用のURLは、
 お申込みをされた方の登録いただきましたメールアドレス宛に配信します。

締め切り

2023年

10月7日(土)

当日申込可能